



令和 8 年度
学校だより
9 月号

自ら輝く ときわの子
～一人ひとりが輝く存在に～
互いに学び合い
自分らしさを発揮する子の
育成を目指します

令和 8 年 8 月 31 日
横浜市立常盤台小学校
T E L 3 3 1 - 4 8 0 8
F A X 3 3 1 - 5 4 2 9

<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/tokiwadai/>



「 一歩を踏み出す 」

教務主任 萩原 遼

夏休みが終わり、学校に子どもたちの元気な声が戻ってきました。久しぶりに会った友達と笑顔で話す姿を見ていると、学校にとって、子どもたちの存在がどれほど大きなものなのかを改めて感じます。長期のお休みの中で、子どもたち一人ひとりに心や体の変化があったかと思います。その中で、心配なことがありましたらぜひ学校にもご相談ください。

さて、これからの教育活動の中で、授業や行事、友達との関わりなど、子どもたちがさまざまなことに挑戦する機会が増えていきます。その中で、私たちが大切にしたいことが、「まず、やってみる」という気持ちです。もちろん、挑戦すれば、いつも思い通りにいくとは限りません。失敗することもあるれば、自分の考えに自信がもてないこともあります。しかし、うまくいかなかった経験も、友達と考えを伝え合った時間も、すべてが次の一歩につながっていきます。

授業でも、「自分の考えをもつ」だけでなく、「友達の考えを聴く」「考えを比べる」「新しい考えをつくる」といった学びを大切にしていきます。一人では気付かなかったことも、友達と話すことで見えてくる場合があります。「なるほど」「そういう考えもあるんだ」という出会いが、子どもたちの学びをさらに豊かにしていきます。

子どもたち一人ひとりが、これから自分なりの一歩を踏み出してほしいと思います。大きな挑戦でなくても構いません。「やってみようかな」「もう一度考えてみよう」と思えたことそのものが、大切な一歩です。「やってみたい」を大切にしながら、教職員一同、子どもたちの学びと成長を支えていきます。